

# 外国為替の構造と予測手法・リスクヘッジ手法を学ぶ

～ 経理・財務部門の担当者がおさえておきたい  
『為替』の知識を体系的に解説 ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2015年 11月5日(木) 10:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

外国為替の仕組みについては、銀行員であっても完璧に理解している人は少なく、外為業務に従事している少数の専門家集団だけが理解する、いわゆる「ギルドの世界」となっています。したがって、これまで海外事業を展開してきた企業においても、少数の専門家集団に任されており、企業としてどう管理すべきか、要員をどう育成するかなどの問題を抱えていることと思われます。本セミナーでは、こうした分かりにくい外国為替の仕組みを理解すると共に、外為相場の変動要因を学び、予測の手法を学びます。さらに企業で用いる為替リスクのヘッジ手法についても学びます。

講師 一般社団法人 実践コーポレートガバナンス研究会 顧問 林謙二氏

講師紹介 東京外国語大学ドイツ語学科卒業。日本債権信用銀行入行。その後、ドイツ銀行東京駐在員事務所副代表、ドイツ証券会社調査部長、引受本部長、WestLB証券会社副支店長、シグマベイスキャピタル株式会社取締役社長を経て現職。

《申込書送付先》 FAX▶ 03-5215-0951 ※当会 HP からもお申し込み頂けます。 企業研究会Q 検索

■受講料: 1名( 税込・昼食代含む ) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 37,800円(本体価格 35,000円) 一般 41,040円(本体価格 38,000円)

151657-0606 (※) 外国為替の構造と予測手法・リスクヘッジ手法を学ぶ			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからお申し込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail: kawamorita@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

## ・プログラム・

### 1. 外国為替市場の構造

- (1) 市場の慣習を理解する
  - 1) 為替レートの表示方法
    - 相場の大原則「安く買って高く売る」に従った表示
    - 外国通貨建てと自国通貨建てを決めた歴史的要因
    - 相場の大原則「少なく払って多く取る」に従ったスワップレートの表示
  - 2) 各種レートの呼び名
    - スポットレート、クロスレート、スワップレート、フォワード・レート
    - 銀行のディーリングルームの内側
  - 3) 銀行との取引
    - 契約書: 銀行取引約定書だけでは取引を開始できない
    - 手数料: 外国為替手数料と外貨取扱手数料(リファイティング・チャージ)
    - 為替予約の延長と解約
- (2) 為替市場の構造を理解する
  - 1) クロス・レートを算出することから相場の原則を理解する
    - 自国通貨建ての例(スイスフランの対円レート)
    - 他国通貨建ての例(ボンドの対円レート)
  - 2) 為替と金利の関係
    - 金利裁定: フォワード・レートは金利差で決まる
    - フォワード・レートはスポット・レート+スワップ・レート
    - 先達の知恵: スワップ・レート表から分かること
    - 金利差が輸出予約と輸入予約に与える影響

### 2. 為替相場の理論と予測

- (1) 外為法と相場決定理論
  - 1) 1998年4月の外為法改正とその影響
    - 外為法改正の内容
    - 外為法改正とOTCデリバティブの解禁
  - 2) 相場決定理論
    - 国際収支説
    - アセット・アプローチ
    - 購買力平価説
    - アベノミクスとマネタリー・アプローチ
- (2) 為替相場の予測の立て方
  - 1) 為替レート予測の準備
    - 相場決定理論を使った分析
    - 世界情勢を俯瞰し、現状を把握する
  - 2) 日本のゆくえんのゆくえ
    - アベノミクスが止めた金利上昇のカウントダウン
    - 日本が抱える最大の懸念点

### 3. 為替変動のリスクヘッジ

- (1) 為替リスク管理
  - 1) リスク管理戦略
    - 為替マリー
    - 為替リスクと生産拠点の整合性
  - 2) 積極的な戦略
    - 為替リスクと生産拠点の整合性
    - 販売拠点から輸出拠点への転換
- (2) ヘッジ手法
  - 1) 為替ヘッジ手法
    - 為替予約
    - ヘッジ手法の分散・多様化
  - 2) ヘッジ手法の分散・多様化
    - 手段の組み合わせ
    - 時間差の組み合わせ
  - 3) ヘッジ実績の報告と検証
    - 通貨オプション
    - 通貨先物
    - 包括ヘッジの利用

※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。